

# 令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した実施事業【効果検証資料】

No.	事業名	背景・目的・事業内容等	総事業費	交付金対象額	事業成果(効果検証)	担当課	事業効果
1	片品村民生活応援対策事業(おぜだっ페이支給) 【低所得者世帯給付金】	新型コロナウイルス感染症の影響により発生した、電気・ガス・食料品・各種燃料等の物価高騰対策として、片品村内の低所得世帯の生活を支援するため、地域通貨「おぜだっ페이」を支給する。地域通貨を支給することにより、低所得者世帯の方々の生活を支援するとともに、村内加盟店でしか使用できないため、村内の経済効果があると考えられる。	14,370,000	13,858,212	対象となった全世帯(479世帯)へ地域通貨「おぜだっ페이」30,000円分のポイントを付与しました(14,370,000円分)。付与したポイントの使用額は13,858,212円となり、使用率96.4%でした。使用率も95%以上となり、事業最大の目的である「生活支援」の効果は非常に高かったと考えられる。また使用用途もガソリン・灯油・軽油等の燃料(ガソリンスタンド)が主であり、さらに村内加盟店でしか使用できないため、村内経済の活性化にも大きく寄与できたと考えられる。	総務課	非常に効果があった
2	片品村民生活応援対策事業(おぜだっ페이支給) (事務費)	新型コロナウイルス感染症の影響により発生した、電気・ガス・食料品・各種燃料等の物価高騰対策として、片品村内の低所得世帯の生活を支援するため、地域通貨「おぜだっ페이」を支給することにより、低所得者世帯の方々の生活を支援するとともに、村内加盟店でしか使用できないため、村内の経済効果があると考えられる。	932,000	932,000	上記事業の事務費(対象世帯抽出委託料と支給通知書等の郵送代)。 ※効果については上記事業と同様で非常に効果があったと考えられる。	総務課	非常に効果があった
3	片品村民生活応援対策事業(おぜだっ페이支給) 【全村民】	新型コロナウイルス感染症の影響により発生した、電気・ガス・食料品・各種燃料等の物価高騰対策として、片品村内全世帯(低所得者世帯を除く)の生活を支援するため、地域通貨「おぜだっ페이」を支給する。地域通貨を支給することにより、村内各世帯の方々の生活を支援するとともに、村内加盟店でしか使用できないため、村内の経済効果があると考えられる。	36,450,000	32,186,000	低所得者世帯を除く村内全世帯(1,215世帯)へ地域通貨「おぜだっ페이」30,000円分のポイント付与を実施しました(36,450,000円)。付与したポイントの使用額は35,596,328円となり、使用率は97.6%でした。使用率も95%以上となり、事業最大の目的である「生活支援」の効果は非常に高かったと考えられる。また使用用途もガソリン・灯油・軽油等の燃料(ガソリンスタンド)が主であり、さらに村内加盟店でしか使用できないため、村内経済の活性化にも大きく寄与できたと考えられる。	総務課	非常に効果があった

51,752,000 46,976,212

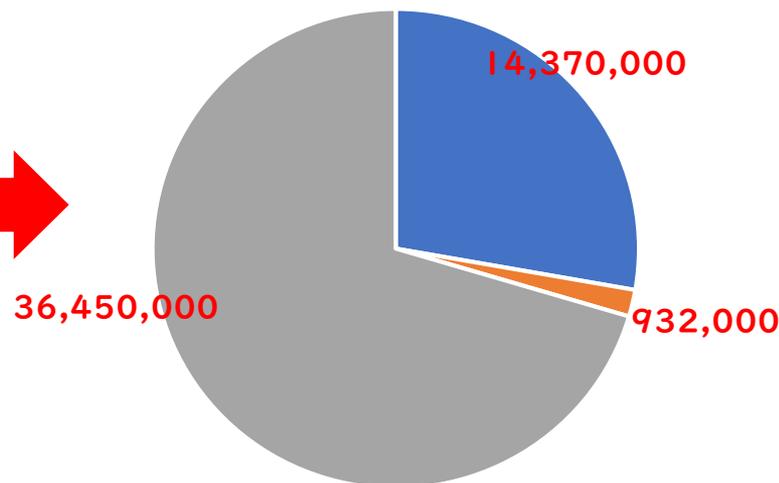
# 令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金実績まとめ

交付決定額:47,488,000円

最終実績額:46,976,212円

交付確定額:46,976,212円

内訳



## ■ 片品村民生活応援対策事業（おぜだっペイ支給）【低所得者世帯給付金】

対象の479世帯に地域通貨「おぜだっペイ30,000円分」を付与。

使用実績としては13,858,212円（96.4%）であった。

## ■ 片品村民生活応援対策事業（おぜだっペイ支給）（事務費）

上記事業の事務費。

対象世帯を抽出するための業務委託料と支給通知・地域通貨カードの郵送料

## ■ 片品村民生活応援対策事業（おぜだっペイ支給）【全村民】

対象の1,215世帯に地域通貨「おぜだっペイ30,000円分」を付与。

使用実績としては35,596,328円（97.6%）であった。